

# しずおか 市議会 だより

Shizuoka City Council News

[https://www.city.shizuoka.lg.jp/000\\_000260.html](https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html)

令和3年9月定例会号[No.80] 発行日/令和3年(2021年)12月1日

## 代表質問

静岡市議会では、議員が4人以上所属する会派は代表質問を行うことができます。代表質問では各会派の政策理念などが表明されます。これまで2月定例会と市長の所信表明が行われる定例会で行うことになっていましたが、各会派の意見を市民に表明する機会を増やす等の理由により、令和3年9月定例会、11月定例会においても代表質問を試行的に行うこととしました。

### 自由民主党 静岡市議会議員団

#### パートナリシップ制度 の導入

望月 俊明 議員



Q 性的少数者の皆さんが向き合っている社会の様々なバリアを取り除き、共生社会の実現に資するよう、本市もパートナリシップ制度を導入すべきと考えますが、性の多様性への理解促進の状況と、それを踏まえた制度導入に向けた取組は。

A 令和3年1月には自治体主催では県内初となるにじいろ成人式を開催するなど、性の多様性理解促進のための環境整備に取り組んだことで、6月に実施した市民意識調査では、性的少数者という言葉を知っている方やパートナリシップ制度導入への賛成

が共に約8割となり、市民の皆さんの理解が進んできている。これを踏まえ、4年4月の制度導入に向けた準備を進めることとした。今後はこれまで本市が実施してきた当事者の皆さんへのヒアリングや、他都市の事例などを参考に制度案を構築し、市民意見の反映や、企業に対し現在作成中のガイドラインに基づいた取組の働きかけなどを行い、当事者の皆さんの生活における利便性の向上や安心感につながる実効性のある制度となるようオール静岡で取り組んでいく。

#### 創生静岡

#### 桜ヶ丘病院移転に関する市民への説明

風間 重樹 議員



Q J R清水駅東口公園への病院の移転は、時間をかけ検討を重ねてきた清水庁舎建設計画の大きな政策転換である。土地交換契約前の重要な時期である今、病院が実施する説明会に市長が参加、または病院と合同で説明会を開催するなど、市長自身が市民からの意見・要望に耳を傾けるべきと考えますが、市長の見解は。

A 清水地域の救急医療や医療体制確保のため、JCHOからの協力要請に基づき、現移転予定地の選定については、東口公園等4つの候補地を提示し、最終的にJCH

Oが東口公園を選定して合意した。このことは、市長定例記者会見や議会答弁、広報紙、各団体への説明等、様々な方法で市民の皆さんに説明してきた。一方で、市民の皆さんの期待や不安を、JCHOに伝えてきた結果、令和3年10月末を目途に、新病院の災害対策、医療内容等について住民説明会を開催する旨、桜ヶ丘病院長が表明した。今後も市民の皆さんへの情報発信に努め、JCHOの開院に向けた取組を下支えし、本市全体の医療体制の維持向上に繋げていく。

### 公明党静岡市議会

#### グリーン社会の実現に向けた取組

山本 彰彦 議員



Q 今後の温暖化対策は、単に温室効果ガスを削減するだけでなく、同時に経済成長を図る成長戦略の一つとして進める視点が欠かせないと考えます。2050年温室効果ガス排出実質ゼロを表明している本市は、どのような姿勢でグリーン社会の実現に向けた取組を進めていくのか。

A 気候変動対策は、単に温室効果ガスの削減にとどめるのではなく、民間企業の投資を誘発し、経済成長や雇用の創出に資するグリーン産業の活性化、さらに市内企業

にとつて大きなビジネスチャンスにつながる政策の推進が肝要である。これまで市内企業が培ってきた環境への取組を、さらに拡充・発展させていくだけでなく、新たな技術や社会システムをあらゆる分野から見出し育てる視点が欠かせない。そのため令和3年7月に立ち上げた脱炭素社会に向けた官民連携会議で官民一体となり2050年のグリーン社会や2030年までのロードマップを描く。このように成長戦略の一つとして将来のグリーン社会の実現に向けた道筋を示す。

#### 志政会

#### 危機管理体制強化によるメリットと効果

稲葉 寛之 議員



Q 緊急事態に対し、危機管理部門が初動期から主導する真にリスクに強い体制づくりが必要と考えます。3年度の本市の組織改正で、危機管理総室を市長直轄としたメリットと効果は何か。

A 危機管理で最も大切なことは、考えられないようなことを考えておくという姿勢であり、日頃から危機に対する強い意識を持つことが重要である。また、有事の際は、強いリーダーシップが発揮され、トップダウンによる迅速な意思決定の下、危機を乗り越えなければならない。故に、市

長と危機管理総室をより近く、強い一本の線をつなぎ、迅速に意思決定できる一体的な体制としたことが最大の狙いであり、メリットである。その結果、庁内連携が図られ、ワクチン接種会場の拡充、感染防止の見回り強化等につながったことは直轄組織としての効果である。更に強靱な体制とするには、全職員の意識改革、スペシャリストの育成なども進めなければならぬ。リスクに対応する知見と経験を積み重ね、市民の「いのち」と「くらし」を守る取組の強化を図っていく。

### 日本共産党 静岡市議会議員団

#### リニア中央新幹線 トンネル工事

杉本 護 議員



Q リニア中央新幹線トンネル工事では、J R東海との合意書で大井川流域の住民に誠実に対応することを確認したが、今もなお命の水を守れるかどうか問われている。本市でも希少生物などへの影響や、残土処理に伴う災害の危険など市民生活への影響を抱えており、一連の問題が解決するまで工事の着手を認めるべきではないと考えますがどうでしょうか。

A この工事はユネスコエコパークに登録された南アルプスにおいて計画されており、SDGs 未来都市の一員である

本市の立場からも、世界に認められた宝とも言える自然環境を後世に伝える自然と調和した持続可能な地域発展を目指すものでなければならぬ。この認識のもと県や周辺自治体等との連携をさらに深め、J R東海には工事が自然環境の保全の下、地域振興に資するよう引き続き協議を行う。科学技術の発展と自然環境の保全は時として対立してきたが、その都度人類は英知を結集し調和を図ってきた。それがリニアにおいても実現されることを願っている。

#### 語句説明

##### パートナリシップ制度

人生のパートナーであることを宣誓した二人の関係を首長が証明する制度。生きづらさを抱える当事者の安心感や生活の利便性の向上などの効果がある。

##### にじいろ成人式

静岡市性的少数者居場所づくり事業「にじいろカフェ」の特別企画として実施する、性的少数者が「自分らしく」、そして「なりたい自分になる」ためのイベント。

##### 2050年温室効果ガス排出実質ゼロ

2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標。静岡市は令和2年12月2日の11月定例会で、市長が実質ゼロに向けて取り組むことを表明した。

##### SDGs 未来都市

全国でSDGs達成に向け、優れた取組を行う自治体。本市は平成30年6月に国から選定された。



ホームページで録画映像をご覧ください。

## 目次

代表質問、目次	1面
個人質問、会派、9月定例会のあらまし、日程	2、3面
主な議案、常任委員長報告	4面
会派別賛否一覧など	5面
議員研修会、次回定例会のお知らせなど	6面

静岡市のココが聞きたい

# 個人質問

※新型コロナウイルス感染症対策のため、議場への着席人数を制限しました。



令和3年9月27日、28日、29日の3日間、13人の議員が個人質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。

### 会派

- 自民党＝自由民主党静岡市議会議員団(22人)
- 創生静岡(8人)
- 公明党＝公明党静岡市議会(6人)
- 志政会(6人)
- 共産党＝日本共産党静岡市議会議員団(4人)
- 緑の党＝緑の党グリーンズジャパン(1人)
- 街づくり研究会(1人)

※2面以降会派名は略称で表示しています。

## 災害発生時における個人情報公表

質問者 大石 直樹(公明党)

熱海市で発生した土砂災害において、県と熱海市が発災3日目に行方不明者の氏名を公表した結果、検索の効率化につながった。氏名公表については、国の防災基本計画にも規定はなく、自治体の判断に委ねられているが、市はどう考えるか。

**答弁** 今回県と熱海市が氏名を公表したことは、効果的な捜索活動という観点から大きな意義があったと考える。一方で、情報を公表することで生命に危険が及ぶ可能性がある方もおり、十分な配慮が必要である。こうした状況をおまえ、令和3年9月16日、国から、災害時における安否不明者の氏名等の公表にかかる留意点について通知があったことから、今後、個人情報に関する法令とも照らし合わせた上で、県と認識を共有し議論を進めていく。

## デジタル化の推進体制

質問者 浜田 佑介(創生静岡)

デジタル施策を進めるためには、行政内部での専門組織化と局間を横断したプロジェクトチームに代表される柔軟な体制づくりが必要であると考えますが、本市のデジタル化の推進体制はどのようなものか。

**答弁** 令和3年4月から、①企画局内に本市デジタル化の総括を行うデジタル統括監を設置するとともに、施策推進を担う組織として、デジタル化推進課を新設、②庁内全体でデジタル施策を強力に推進するため、全局長級職員、全局次長級職員による内部会議をそれぞれ整備、③個別に施策検討が必要な場合は、内容に応じて局間を横断したプロジェクトチームを機動的に編成し、対応するなど、全庁を挙げたデジタル化の推進を行う体制としている。

## 市民のITリテラシーの向上

質問者 島 直也(自民党)

デジタル化は、老若男女問わず、全世代の市民のITリテラシーを向上させていく事が重要であると考えます。そこで、市民のITリテラシー向上についてどのように進めるか。

**答弁** デジタル機器に接する機会が少ない高齢の方などを対象に、ITリテラシー向上事業を令和3年11月から開始する。具体的には、生涯学習施設などで、通話方法やメール操作などの基礎的な講座のほか、SNSの使い方やビデオ会議の体験などの講座を計61回予定している。講座を通じて、便利さと楽しさを実感することでデジタル機器への不安を払拭し、利便性の高いサービスを、より多くの市民が利用するきっかけ作りとなるよう取組を進める。

## 9月定例会日程

9月15日	本会議(開会)	会期決定 決議上程～表決 議案上程・説明
9月27日、 28日、29日	本会議 (代表質問、 個人質問)	総括質問 委員会付託
10月1日、 4日、5日、6日	常任委員会	議案等審査
10月14日	本会議(開会)	議案上程 委員長報告 質疑・討論・表決

## 健全な財政運営のための取組

質問者 寺澤 潤(自民党)

今後とも厳しい財政運営が見込まれるが、2年度決算をどのように評価し、今後の健全な財政運営のためにどう取り組むか。

**答弁** 2年度は、感染症の影響を大きく受けたが、一般会計の実質収支と財政調整基金残高のいずれも元年度末と同程度の額を確保し、財政の健全性を一定程度保てたと評価する。今後、歳入面では、市税等の収納率向上、未利用地の売却のほか、人口活力の維持や企業立地の促進により税収の確保を進める。歳出面では、デジタル化による行政の効率化、事業の重点化、施設の統廃合、公営企業の経営改善のほか、社会保障関係経費抑制のため、高齢者の就労促進等を進める。さらに、企業版ふるさと納税など民間活力を積極的に取り入れ、財源を産み出し、健全な財政運営に努める。

## 9月定例会のあらまし

### 令和2年度歳入歳出決算を認定

令和3年9月15日から10月14日までの30日間にわたって9月定例会を開催しました。定例会では、令和2年度各種会計決算を審議しました。また、新型コロナウイルス感染症対策として在宅ドクターサポート事業に要する経費や、感染症を契機に次世代につながる取組として学習用情報端末整備事業に要する経費などを計上した令和3年度一般会計補正予算や静岡市歴史博物館条例の制定についてなどの議案44件を審議しました。

その他9月15日の本会議初日には、議員発議の山本輝議員に対する辞職勧告決議を賛成多数で可決しました。

9月27、28、29日には、五つの交渉会派による代表質問(1面掲載)と、13名の議員による個人質問(2、3面掲載)を行いました。

10月14日の本会議最終日には、10月1日、4、6日に開催した各常任委員会の審査結果が報告され(4面掲載)、表決の結果、すべての議案を全会一致または賛成多数で可決しました(5面掲載)。

## 公園利用者のための駐車場整備

質問者 児嶋 喜彦(志政会)

市民にとって公園はリラックスできる場所であり、特に子育て世代にとっては必要不可欠な場所である。最近ではいろいろな公園に足を運ぶ市民が増えているが、駐車場を備えた公園は少ない。市民の利便性向上のため、公園に駐車場を整備していく考えはあるか。

**答弁** 従前より、主に公園数が不足している地区に、徒歩圏内の住民の利用を想定した住区基幹公園の整備を進めてきたため、多くの公園には駐車場がない。しかし、近年の遠方の方やお子様連れの方による、車での来園ニーズの高まりを受け、大規模公園や大型遊具が整備されているなど特徴のある公園の駐車場整備を検討する必要がある。今後は、要望のある公園について、来園者のアクセス手段や敷地の利用状況などを把握し、駐車場整備について検討していく。

### 語句説明

#### 防災基本計画

災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣を長とする中央防災会議が作成する基本指針を示す計画。

### 語句説明

#### ITリテラシー

情報技術(IT/Information Technology)を活用して、必要な情報を得たり、コミュニケーションを図るなど、それを使いこなす能力。

### 語句説明

#### 財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金。突発的な災害などのために備えられている。

#### 企業版ふるさと納税

国から認定を受けた市の計画に基づいて実施する事業に対して企業が寄附を行った場合に、その企業の法人関係税から税額控除する仕組み。



企業版ふるさと納税を活用した(仮称)トライアルパーク蒲原整備事業

### 語句説明

#### 住区基幹公園

主に公園から1km圏内の近隣に居住する住民の利用に供することを目的とする公園。

### マンション管理の適正化

質問者 石井 孝治（創生静岡）

マンションの管理の適正化の推進に関する法律の改正により、令和4年4月以降、マンション管理適正化推進計画の策定と管理計画認定制度の導入が可能となるが、市はどのように考えているか。

【答弁】 令和3年12月末までにとりまとめる予定であるマンションの管理実態調査の結果に基づき、具体的な管理目標・管理組合の運営や経理などについて求める水準のほか、適正な管理の推進を図るために市が取り組む内容を示すマンション管理適正化推進計画を4年度から施行する。また、管理組合が作成した管理計画を市が認定する管理計画認定制度を併せて開始することにより、管理組合の意識を高め、適切な修繕がされないマンションの発生を抑制し、安全で良質な住環境の形成を推進する。

### 生活道路における交通安全対策

質問者 市川 正（共産党）

生活道路での交通事故発生率は減少傾向にあるが、幹線道路と比較すると減少割合が小さい。子どもから高齢者までが利用する生活道路では、交通事故を減らし、歩行者が安心して通行できる環境が必要であるが、交通安全対策の取組状況はどのようなか。

【答弁】 これまで歩行者が生活道路を安心して通行できるようにするため、歩道整備のほか、車両の速度抑制のための路面標示や、スラロームなどを実施した。これらに加え、モデル地区とした清水区入江では、地域住民や警察、学校、道路管理者などで組織した協議会で課題を共有し、ゾーン30による速度規制や交差点シンプによる速度抑制、地区入口の道幅をあえて狭め、通り抜けしづらくする対策を講じている。今後も地域の課題に寄り添い、交通安全対策を推進していく。

#### 語句説明

**スラローム**  
車両の速度を抑制することを目的に、車道を蛇行させている道路。



#### ゾーン30

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的に、警察が区域（ゾーン）を定めて最高速度30km/hの速度規制を実施し、必要に応じてその他の対策と組み合わせ、速度抑制や、抜け道として通行する行為の抑制などを図る対策。

#### 交差点ハンプ

通過する車両の速度抑制や出会い頭事故等の削減を目的に、交差点の中央部分を盛り上げた構造物。



#### 語句説明

### マンションの管理の適正化の推進に関する法律(要旨)

土地利用の高度化の進展に伴い、マンションの重要性が増大している状況に対応するため、その管理を適正化することを目的に制定された法律。今回の改正は国による基本方針の策定、地方公共団体による計画の策定、指導・助言等の制度等が創設された。

#### 語句説明

### ケースワーカー

生活保護受給者の生活状況の確認や定期的な訪問、生活の維持・向上のための助言や指導を行い、困りごとの解決や自立を目指すための支援をする福祉事務所の職員。

### ワクチン接種にまつわる差別などの懸念

質問者 松谷 清（緑の党）

ワクチン接種済みの陽性者の数とその事実についてどのように受け止めるか。また、ワクチン未接種者への差別や排除を生み出す懸念についてどう考えるか。

【答弁】 令和3年8月1日から9月28日までの新規陽性者3191人中、ワクチン接種済みの陽性者数は、1回接種者で185人、2回接種者で214人であった。ワクチン接種は、感染や発症と重症化を防ぐ効果があるとされており、市民の皆さんには、1人でも多くの方に接種していただきたい。

一方、重い急性疾患にかかっている方など、ワクチンを接種することができない方もいる中で、ワクチン未接種者への差別や排除は決してあってはならないと考えており、今後の制度設計に向けた議論の行方を注視していきたい。

### 緑茶の効果の公表

質問者 宮澤 圭輔（創生静岡）

本年、静岡県環境衛生科学研究所が日本食品微生物学会に投稿した論文には、緑茶成分に新型コロナウイルス細胞の感染力を抑制する効果が認められたとあり、県は論文が査読を経て正式に受理された場合、エビデンスに基づく正確な情報として速やかに公表したいとしているが、市は県とどう連携を図るか。

【答弁】 新型コロナウイルスに対する緑茶の有効性について国内の多くの機関が研究を進め、注目が高まる中、市民の皆さんにその効能についての正確な情報を伝え、正しい知識を身につけてもらうことが重要と考える。そのため、今後論文が学会に正式に受理されるのを待って、科学的根拠に基づいた健康機能を強みに、県や茶業関係機関と連携し、消費者の健康志向の高まりに対応できるよう、正確な情報を発信していく。

### 生活保護事務を担う人員体制

質問者 内田 隆典（共産党）

社会福祉法で定める、ケースワーカー一人が担当する生活保護受給世帯の標準数は80世帯と考える。計画的な正規職員の配置を求めていく考えだが、現在ケースワーカーが担当している平均世帯数と、最も多く受け持つ担当者の世帯数を工夫し、取り組んでいるか。

【答弁】 3年度、一人あたりの平均世帯数は97世帯で、最も多い担当者が127世帯である。現在の体制の中で生活保護事務を適切に執行するため、正規職員がケースワーカーとして、保護の申請に対する認定調査や保護費の算定、訪問調査など生活保護の根幹に位置する事務を担い、会計年度任用職員が就労支援などの事務を補助するなど、役割分担を工夫し、連携して受給者の自立支援に取り組んでいる。

### 国民健康保険料率の算定

質問者 寺尾 昭（共産党）

令和2年度決算における国民健康保険事業基金残高及び繰越金はいくらか。また基金残高や繰越金をどのように活用して保険料率を算定しているのか。

【答弁】 2年度決算の基金残高は34億3千万円余、繰越金は19億8千万円余、合計54億1千万円余である。保険料率の算定にあたっては、県に納める事業費納付金や検診事業など保健事業の実施に必要な経費から、県の交付金など充当できる財源を控除した残りの不足額を基に保険料率として集めるべき額を算出する。その額から保険料率を算定する際に、激変緩和措置として基金及び繰越金を活用し、保険料率を算定している。

### 歴史博物館開館と大河ドラマの活用

質問者 平井 正樹（自民党）

静岡市歴史博物館の開館までの予定と、関連イベント・広報について知りたい。また、博物館開館の年に大河ドラマ「どうする家康」の放送が予定されている。ドラマを活用した誘客について、どう検討しているか。

【答弁】 博物館は令和4年6月末に完成予定である。7月からのプレオープン期間は、1階の道の遺構の公開のほか、バックヤードツアーや夜間開館などの各種イベントを計画しており、5年1月の全館開館まで全国へ情報を発信していく。また、ドラマの話題性で集客が期待できる大河ドラマ館開設に向け、現在NHKなどと協議を進めている。展示内容は家康公の人生と絡めて静岡らしさにこだわったものにするとともに、来訪者に家康公とゆかりの深い歴史資源を巡ってもらえるよう周遊観光を案内していく。

#### 語句説明

### 国民健康保険事業基金

国民健康保険事業の健全な運営を図るために設置する基金。

### 事業費納付金

国民健康保険事業などに要する費用に充てるため、年度ごとに県が県内の市町村から徴収するもの。

#### 語句説明

### ナラ枯れ

コナラなどブナ科の樹木が、カシノナガキクイムシによって媒介されたナラ菌に感染して枯れるブナ科樹木萎凋(いちよう)病の通称。ナラ類集団枯損(こそん)ともいう。平成27年に市内では初めて確認された。

### ナラ枯れ被害の状況と今後の対策

質問者 安竹 信男（創生静岡）

市内のナラ枯れ被害の現状と今後の拡大の見通しはどうか。また、倒木のおそれがある被害木への対策は。

【答弁】 市内の3森林組合への聴取によると、昨年は局所的な被害が顕著だったが、本年は昨年ほどの被害は確認されていない。ナラ枯れに関して、①年数を経たない木が被害を受けやすいこと、②発生率は、カシノナガキクイムシに入り込まれた木のうち、主に被害を受けるコナラで2〜3割程度であること、③終息までの期間は3〜5年であること等の知見が示されており、市内の被害は大きく広がる傾向はないと考えるが、改めて現地調査を行う。被害木が民家周辺や道路沿いで倒れると、市民生活に危険が及ぶ可能性が高く、伐採などの対策が必要であるため、早急に状況を把握し、県や他市町の状況も踏まえ対策を検討していく。

#### 語句説明

### 静岡県環境衛生科学研究所

環境と保健衛生の科学的・技術的中核機関。静岡県の環境と県民の健康を守るための調査研究、試験検査、常時監視、測定などの業務に取り組むと共に、その成果・結果を広く情報発信している。

### 日本食品微生物学会

食品の微生物に関する学術研究の推進、並びにその成果の普及を図り、食品の安全および機能の向上に寄与することを目的とする学会。

### エビデンス

試験や調査などの研究結果から導かれた科学的根拠。

# 主な議案

9月定例会で審議した  
主な議案の概要は次のとおりです。



補正予算の概要



議案

## 令和2年度決算額

(単位:千円)

◆一般会計	令和2年度決算額 A	令和元年度決算額 B	増減額 A-B	増減率%
歳入総額①	411,350,837	323,357,636	87,993,201	27.2
歳出総額②	403,151,008	315,391,616	87,759,392	27.8
歳入歳出差引額③=①-②	8,199,829	7,966,020	233,809	2.9
翌年度へ繰り越すべき財源④	2,908,078	2,878,083	29,995	1.0
実質収支③-④	5,291,751	5,087,937	203,814	4.0

  

◆公営企業会計	病院事業会計	水道事業会計	下水道事業会計	簡易水道事業会計
総収益①	12,114,088	10,521,384	21,159,655	129,803
総費用②	12,166,759	8,991,325	19,855,559	134,912
当年度純利益①-②	△52,671	1,530,059	1,304,097	△5,109

## 静岡市歴史博物館 条例の制定について

令和5年に開館予定の静岡市歴史博物館の設置及び管理について、条例で必要な事項を定めるもの。



歴史博物館外観イメージ

## 令和3年度静岡市一般会計 補正予算(第3号)

### 予算規模

一般会計

77億1,638万円増

累計予算額

3,430億4,004万円

### 在宅ドクターサポート事業(195,200千円)

自宅療養する新型コロナウイルス感染症患者に対する体調変化の早期発見や、適時適切な治療を提供するため、保健所に代わってかかりつけ医などが無料で電話等で行う健康観察の実施内容を拡充するもの。

### 事業者応援金支給事業(800,000千円)

「まん延防止等重点措置」及び「緊急事態措置」の影響を受け、売上が減少している事業者に対し、静岡県の「中小企業者等応援金」に協調し、応援金を支給するもの。

### 学習用情報端末整備事業(725,777千円)

GIGAスクール構想の実現に向けて、「小中学校1人1台端末」の全学年における運用を早期に開始するため、令和4年度に整備を予定していた小学1・2年生分及び学級担任以外の教員分の学習用情報端末等を前倒して整備するもの。



学習用情報端末を活用した授業の様子

## 静岡市立学校設置条例の 一部改正について

両河内地区における小中一貫校の整備に伴い、清水中河内小学校、清水西河内小学校及び清水和田島小学校を廃止し、清水両河内小学校を設置するため、条例を改正するもの。

# 常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

### 総務委員会

- \* 全般的な予算の構築について、人口70万人の堅持は厳しい目標設定であるが、コロナ禍で地方分散の動きも活性化しており、人口の維持にはこだわりを持って取り組むこと。
- \* 質の高い広報のために、市政全般において統制の取れた情報発信方法を引き続き検討すること。
- \* アリーナ整備の推進について、まちのにぎわいのためにハード整備も必要だが、人口減少に伴う将来的な負担、課題などを吟味して計画すること。
- \* ふるさと納税は、市外の方に本市への関心を持つていただく事業であり、地元を生産者を応援することにもなるので、今後も積極的に取り組むこと。
- \* ドローン活用事業は、災害時の情報収集だけでなく、多方面における活用方法を検討し、先進技術の導入・展開と積極的な情報発信を求める。

### 市民環境教育委員会

- \* 客引き行為等対策事業経費について、客引き行為等の禁止に関する条例の周知・啓発だけでなく、指導員の監視を強化し、街中の風紀の改善を図ること。
- \* 地球温暖化対策について、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの更なる導入を求める。また、清沢地区などへの太陽光発電施設の設置は、土砂災害等につながる危険性があるため、設置等を規制する条例の制定を検討すること。
- \* 教職員の働き方改革について、校務支援システムの導入は、教職員が子どもたちと向き合う時間が増える大変効果の高い取組であるため、システムの拡充を進めること。
- \* 船越生涯学習交流館の建て替えは、一日も早い完成を期待し、省エネルギー化等の検討を求める。

### 厚生委員会

- \* 認知症のご本人や家族の支援を目的とした認知症ケア推進体制整備事業について、産学官民での連携やイベント等を通し、事業の周知を図るとともに、「かけこまち七間町」の訪問者に寄り添った対応を求める。
- \* 放課後児童クラブの待機児童解消のため、事業受託者と協力し、児童クラブ支援員の確保について更なる努力を求める。また、クラブ室の整備は、学校、地域関係者などの意見を踏まえ実施すること。
- \* 私立こども園 保育所等延長保育事業や一時保育事業費の助成は、保護者のニーズが高まること予想されるため、必要な予算を確保し、事業を推進すること。

### 観光文化経済委員会

- \* DMO(観光地域づくり法人)推進事業負担金について、ポストコロナ時代に対応した観光商品の開発、自治体間や官民連携の強化をすること。
- \* 農業の振興、農家所得の向上のため、農業の6次産業化を積極的に進め、本市の戦略策定を求める。
- \* 静岡市歴史博物館条例の制定について、令和5年1月の開館までに、関連施設との入館料割引に加え、共通券を引き続き検討すること。また、企画展示や、団体旅行の誘致も併せて検討すること。
- \* 団体旅行等誘致事業と地域型宿泊誘客事業支援助成は、市内観光を促進させる起爆剤として、他都市に後れることのないよう、周知を徹底すること。
- \* 事業者応援事業費助成について、事業者ファーストを意識し、できるだけ早く事業者者に支給されるよう支給までのスムーズな手続きを求める。

### 都市建設委員会

- \* 空き家が増加傾向にあるため、空き家情報バンクの事業内容をしっかり市民に周知し、登録件数を増やすこと。また、住生活基本計画を改定する際には、空き家などの利活用を十分検討すること。
- \* 自転車走行空間ネットワーク及び小学校の通学路の歩行空間整備は、市民の安全安心のため継続的かつ計画的に進めること。
- \* (仮称)トライアルパーク蒲原整備事業は、企業版ふるさと納税を活用し、地域の関心も高いため、事業内容の周知、広報に尽力すること。
- \* インフラ分野のDX推進プラン策定事業と道路関係データ取得活用事業は、市民サービスや道路状況などに見える化による安全性の向上、業務の効率化、働き方改革など、多くのメリットがあるため、適正な事業推進を求める。

### 企業消防委員会

- \* 住宅用火災警報器の設置推進及び防火管理者の未選任状況の改善は、市民の命を守ることに直結するため、コロナに影響されない新たな視点での実施方法を検討すること。
- \* 消防団の状況は、団員数が減り厳しい状況にあるが、自分の地域は自分で守るという意識を持ってもらえるような団員の募集活動を行うこと。また、女性団員が活動しやすい環境づくりを行うこと。
- \* 水道事業・下水道事業は、水道管等の耐震化、老朽化対策などを推進する建設改良費を着実に執行するとともに、想定外の事故を防ぐためアセットマネジメント手法による管理運営を行うこと。
- \* スマート水道メーターの導入など官民連携によるデジタル化の推進のほか、グリーン戦略を計画的に進めること。

9月定例会提出議案の会派別賛否一覧

9月定例会で審議した市長提出議案40件、議員提出議案4件(会議規則の一部改正含む)の審議結果は、次のとおりです。(○=賛成、×=反対)

件名	会派名							議決結果	
	自民党	創生静岡	公明党	志政会	共産党	緑の党	街づくり研究会		
令和2年度決算	令和2年度静岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	認定
	令和2年度静岡市電気事業経営記念基金歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市土地区画整理清算金歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付金歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市公債管理事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市競輪事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	認定
	令和2年度静岡市農業集落排水事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市駐車場事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市介護保険事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市介護保険サービス歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市中央卸売市場事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市立静岡病院事業債管理事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市病院事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和2年度静岡市水道事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	×	○	認定
令和2年度静岡市簡易水道事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定	
令和2年度静岡市下水道事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	
令和3年度補正予算	令和3年度静岡市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	×	×	○	可決
	令和3年度静岡市国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度静岡市介護保険事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度静岡市病院事業歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例の制定	静岡市歴史博物館条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	可決
	静岡市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×	○	可決
	静岡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市特定非営利活動促進法施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市生涯学習施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市立学校設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市いのちを守る防災・減災の推進に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他の議案	損害賠償の額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の変更について(葛沢線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定について(川合柳瀬5号線ほか4路線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和2年度静岡市水道事業歳入歳出決算未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和2年度静岡市下水道事業歳入歳出決算未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	山本昌輝議員に対する辞職勧告決議	×	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地域経済の回復を図るための事業継続支援(持続化給付金の再支給等)に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(22人)、創生静岡(8人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)、志政会(6人)、共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)、緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)、街づくり研究会(1人)

市議会の傍聴を希望される皆さんへ

新型コロナウイルス感染の予防及び拡大防止の観点から、傍聴にお越しの皆さんの健康を守るため、議会傍聴の際には「手洗い・消毒の励行」や「マスク着用などによる咳エチケットの徹底」をお願いいたします。傍聴受付に手指用の消毒液を設置しますので、ご利用ください。

また、発熱等風邪の症状のある方や体調のすぐれない方等におかれましては、議会傍聴をお控えくださいますようお願いいたします。

なお、議場にお越しにならなくても手軽に議会の様子をご覧いただけるよう、インターネットにより本会議の様子の中継及び録画配信を行っておりますので、是非ご利用ください。



本会議 生放送・録画放送

生放送(LIVE)・録画放送(VOD)を  
ご覧いただけます。



お知らせ

視覚障がいのある方のための  
①「声の市議会だよりデジCD版、カセットテープ版」  
②「市議会だより点字版」  
を作成し、ご希望の方に郵送しています。

ご希望の方は、  
電話で調査法制課(☎221-1481)まで  
お問い合わせください。

※デジCD版  
音声をCDに録音したもので、  
専用の再生機やパソコンで  
再生できます。





デジタル社会推進特別委員会の様子

- **9月15日(水)** デジタル社会推進特別委員会  
調査項目 デジタル化に関する計画関連など
- **9月21日(火)** まちづくり拠点調査特別委員会  
調査項目 静岡・清水都心拠点整備関連など
- **9月22日(水)** 中山間地調査特別委員会  
調査項目 定住及び移住・産業振興関連など
- **総合交通政策特別委員会**  
調査項目 バス路線・人にやさしい交通政策関連など

令和3年6月定例会で新たに設置された4つの特別委員会が9月にそれぞれ開催され、各委員会の調査事項等について協議が行われました。

第1回特別委員会が開催されました

市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。  
10月12日(火)に開催した研修会では、静岡市副市長の本田武志(ほんだたけし)氏を講師に迎え、「まちづくりの新たな潮流について―街路空間を題材にして―」と題し、講演していただきました。



本田武志副市長

議員研修会



講演では、これまでの経験から、国の施策や今後の展開、世界におけるまちづくりの潮流について、見応えのある多くの事例を紹介いただき、従来の都市政策を転換していく必要性や、本来、街路は人のための空間であるということを再認識する機会となりました。

次回定例会のお知らせ

11月定例会は、11月22日からはじまります。日程は次のとおりです。

会期 24日間

開催日	会議名	場所
11月 9日(火)	議会運営委員会	第2委員会室
12日(金)	議案説明会	議場
22日(月)	本会議	議場
29日(月)	議会運営委員会	第2委員会室
12月 1日(水)	本会議(総括質問)	議場
2日(木)	本会議(総括質問)	議場
3日(金)	本会議(総括質問)	議場
7日(火)	総務委員会	第1委員会室
	企業消防委員会	第2委員会室
	市民環境教育委員会	第3委員会室
8日(水)	厚生委員会	第1委員会室
	観光文化経済委員会	第2委員会室
	都市建設委員会	第3委員会室
14日(火)	議会運営委員会	第2委員会室
15日(水)	本会議	議場



※日程は変更になることがあります。(最新情報は、市議会ホームページでご確認ください。)  
※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。



議会のある風景

議会棟とプラモニュメントの郵便ポスト



総括質問ダイジェスト版放送

11月定例会について、下記の日程でコミュニティFMラジオ局での放送を予定しています。

※日程は、変更になる場合があります。

FM-Hi 76.9MHz  
マリンバル 76.3MHz

令和3年12月6日(月)～10日(金)  
午後8時から9時まで

みなさまの声を  
お聞かせください!

市議会だよりのアンケートを実施

静岡市議会では、市民の皆さんに開かれた議会を目指しています。

そこで、皆さんのご意見を参考に、より効果的で親しみやすい市議会だよりとするため、アンケート調査を実施します。

右のQRコードを読み込み、ご回答ください。(所要時間は5分程度です。)



市議会クイズ

議会の議決

【問題】

議会には、予算や条例などの議案を議決することにより、地方公共団体としての意思を決定する機能があります。議決は、会議の出席議員の多数決により可決または否決等が決定しますが、賛成・反対が同数の場合はどのようなになるでしょうか。

- ① 可決される
- ② 否決される
- ③ 市長が決める
- ④ 議長が決める

(答えは左下)

静岡市議会議員から  
のお願い  
公職選挙法の規定により、議員が年賀状などのあいさつ状を出すことは制限されており、自筆によるものは除く。そのため、年末年始のあいさつは失礼させていただきます。また、同法では、議員からのお中元やお歳暮、地域行事への寄附や差し入れなどの寄附行為も禁止されています。皆さまのご理解をいただきますようお願い申し上げます。



次回、「しずおか市議会だより(令和3年11月定例会号)」は令和4年2月1日発行予定です。

(編集元) 静岡市議会事務局  
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号  
議会総務課 ☎(054)221-1158  
議事課 ☎(054)221-1159  
調査法制課 ☎(054)221-1481  
FAX.(054)251-9213

静岡市議会 🔍検索



静岡市議会ホームページアドレス [https://www.city.shizuoka.lg.jp/000\\_000260.html](https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html)